

令和２年度当初予算案

～ 深谷市が未来へ飛躍するための取り組み ～

総括

令和２年度は第２次深谷市総合計画前期基本計画の中間年にあたる。計画前半の取り組み結果の検証と事業の見直しにより、更なる効率的・効果的な施策の推進を図り、本市が未来へ飛躍するための予算を編成した。

第２次深谷市総合計画に掲げる「元気と笑顔の生産地 ふかや」の将来像を目指し、将来を見据えた取り組みを推進する。

会計別予算規模

		(単位:千円)			
区 分		令和２年度	令和元年度	前年度比	
一 般 会 計		51,672,057	53,905,704	▲ 2,233,647	▲ 4.1 %
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	14,928,386	15,236,877	▲ 308,491	▲ 2.0 %
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	2,908,737	2,756,786	151,951	5.5 %
	国 済 寺 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計	470,844	633,538	▲ 162,694	▲ 25.7 %
	岡 中 央 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計	164,494	102,298	62,196	60.8 %
	ふ か や 花 園 駅 前 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計	1,191,004	863,735	327,269	37.9 %
	水 道 事 業 会 計	5,479,318	5,503,130	▲ 23,812	▲ 0.4 %
	下 水 道 事 業 会 計	6,396,719	7,190,739	▲ 794,020	▲ 11.0 %
	小 計	31,539,502	32,287,103	▲ 747,601	▲ 2.3 %
総 計		83,211,559	86,192,807	▲ 2,981,248	▲ 3.5 %

一般会計予算案の概要

令和２年度一般会計当初予算案は、５１６億７，２０５万７千円で、令和元年度当初予算と比較し、２２億３，３６４万７千円の減（－４．１％）となった。これは、新庁舎整備事業における新庁舎の建設、消防分署耐震化事業における消防分署の建設の事業進捗などによる減である。

令和２年度の主要事業

別添「令和２年度 主要事業の概要」のとおり。

一般会計予算案の概要

●歳入

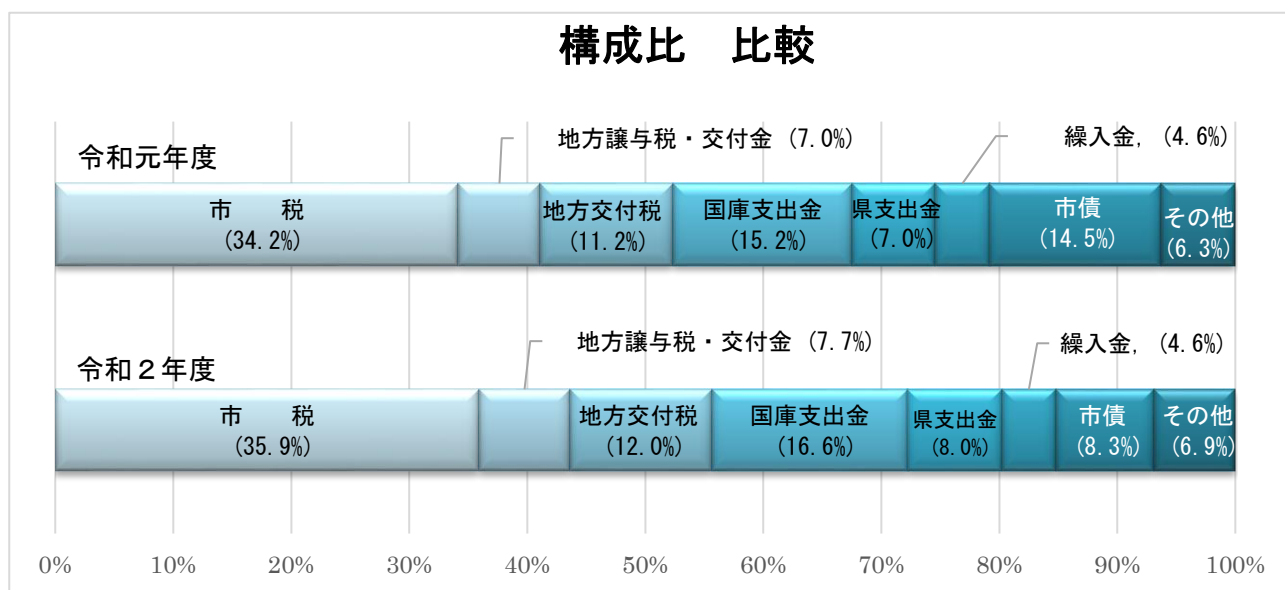
- ・市税は、給与所得者の増加などによる個人市民税の増や新築家屋にかかる固定資産税の増などにより、約9千9百万円の増となった。
- ・地方消費税交付金は、国の地方財政計画における配分見込みを鑑みて約1億6千万円の増となった。
- ・地方交付税は、国の地方財政計画における伸び率を鑑みて、約1億9千万円の増となった。
- ・国庫支出金は、保育園運営費負担金（委託分）や子育てのための施設等利用給付国庫負担金の増などにより約3億8千万円の増となった。
- ・県支出金は、国庫支出金と同じく、保育園運営費負担金（委託分）や子育てのための施設等利用給付県負担金の増などにより、約3億2千万円の増となった。
- ・繰入金は、財政調整基金繰入金の減などにより、約7千万円の減となった。
- ・市債は、合併特例事業債の減などにより、約35億5千万円の減となった。

（単位：千円）

歳入	令和2年度		令和元年度		前年度対比	
市税	18,536,265	(35.9%)	18,437,568	(34.2%)	98,697	0.5%
地方譲与税・交付金	3,981,387	(7.7%)	3,748,350	(7.0%)	233,037	6.2%
地方交付税	6,199,000	(12.0%)	6,006,000	(11.2%)	193,000	3.2%
国庫支出金	8,575,628	(16.6%)	8,194,322	(15.2%)	381,306	4.7%
県支出金	4,113,518	(8.0%)	3,798,395	(7.0%)	315,123	8.3%
繰入金	2,367,910	(4.6%)	2,437,804	(4.6%)	▲ 69,894	▲ 2.9%
市債	4,285,400	(8.3%)	7,831,600	(14.5%)	▲ 3,546,200	▲ 45.3%
その他	3,612,949	(6.9%)	3,451,665	(6.3%)	161,284	4.7%
合 計	51,672,057	(100.0%)	53,905,704	(100.0%)	▲ 2,233,647	▲ 4.1%

※()は各歳入項目の構成比

構成比 比較



●歳出

- ・総務費は、新庁舎整備事業における工事関連経費の減などにより、約２億１千万円の減となった。
- ・民生費は、私立保育施設運営事業や地域子ども・子育て支援事業の増などにより、約２億円の増となった。
- ・衛生費は、大里広域市町村圏組合負担金（清掃分）の増などにより約１億円の増となった。
- ・農林水産業費は、明戸北部農業農村整備事業の減などにより、約６百万円の減となった。
- ・土木費は、原郷上野台線整備事業の減などにより、約７千５百万円の減となった。
- ・教育費は、岡部公民館建設事業の減などにより、約８千３百万円の減となった。
- ・その他として、消防費では消防分署耐震化事業の減などにより約２億１千万円の減となった。

（単位：千円）

歳出	令和２年度		令和元年度		前年度対比	
総務費	6,939,969	(13.4%)	9,054,015	(16.8%)	▲ 2,114,046	▲23.3%
民生費	22,513,029	(43.6%)	22,309,462	(41.4%)	203,567	0.9%
衛生費	3,259,525	(6.3%)	3,157,994	(5.9%)	101,531	3.2%
農林水産業費	959,300	(1.9%)	965,349	(1.8%)	▲ 6,049	▲0.6%
土木費	6,506,917	(12.6%)	6,581,453	(12.2%)	▲ 74,536	▲1.1%
教育費	4,549,699	(8.8%)	4,632,808	(8.6%)	▲ 83,109	▲1.8%
公債費	2,852,754	(5.5%)	2,902,780	(5.4%)	▲ 50,026	▲1.7%
その他	4,090,864	(7.9%)	4,301,843	(8.0%)	▲ 210,979	▲4.9%
合 計	51,672,057	(100.0%)	53,905,704	(100.0%)	▲ 2,233,647	▲4.1%

※()は各歳出項目の構成比

